

業務委託設計書

事業年度	令和 8年度				
設計年月	令和 年 月				
予算科目	款	項	目	節	
履行場所	京都市伏見区横大路竜ヶ池 3 1 番地				
路線名又は河川名等					
委託業務名	洛水中学校区小中一貫教育校施設整備工事設計業務委託 ただし、敷地造成設計業務委託				
履行期間	契約日の翌日から令和 8年12月23日まで				
事業課(所)名	教育環境整備室	単価使用年月	令和 年 月		
業務番号		歩掛適用年月	令和 年 月		
変更回数		基準適用年月	令和 年 月		
前払金支出		単価地区			

京都市 教育委員会

チェック欄	

委託概要

敷地造成設計			式	1	
造成設計	式	1	一般構造物詳細設計	式	1
打合せ	業務	1			

委託理由

本件は、京都市立洛水中学校において、区画整理及び学校統合事業に伴う学校敷地の造成工事を発注するに当たり、必要な資料を作成する設計業務委託である。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
業	務	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	業 務 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 教育委員会

積算参考資料（間接費補正一覽）

単価使用年月	2026年5月
歩掛適用年月	2026年5月
基準適用年月	2026年5月
単価地区	2601: I地区

見積参考資料

本委託の積算で採用した見積歩掛は、以下のとおりです。

【現地調査】

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
現地調査(支障物件調査を含む)		業務	1.0	内1-1
調査図作成		業務	1.0	内1-2
調書作成(支障物件調査を含む)		業務	1.0	内1-3
数量計算書(撤去工)		業務	1.0	内1-4

内1-1 現地調査(支障物件調査を含む)

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	2.0	直接人件費
技術員		人	2.0	〃

内1-2 調査図作成

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(C)		人	1.0	直接人件費
技術員		人	2.0	〃

内1-3 調書作成(支障物件調査を含む)

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	1.0	直接人件費
技術員		人	1.5	〃

内1-4 数量計算書(撤去工)

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(C)		人	1.0	直接人件費
技術員		人	1.5	〃

【詳細設計】

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
設計計画		業務	1.0	内2-1
設計図面		業務	1.0	内2-2
数量計算		業務	1.0	内2-3
関係機関との協議資料作成		業務	1.0	内2-4
照査		業務	1.0	内2-5
報告書作成		業務	1.0	内2-6

内2-1 設計計画

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(A)		人	1.0	直接人件費
技師(B)		人	2.0	〃
技師(C)		人	2.0	〃

内2-2 設計図面

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	2.0	直接人件費
技師(C)		人	2.0	〃
技術員		人	3.0	〃

内2-3 数量計算

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	1.0	直接人件費
技師(C)		人	1.0	〃
技術員		人	2.0	〃

内2-4 関係機関との協議資料作成

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	1.0	直接人件費
技師(C)		人	2.0	〃
技術員		人	2.0	〃

内2-5 照査

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
主任技師		人	0.5	直接人件費
技師(A)		人	1.5	〃

内2-6 報告書作成

1業務当り

名称規格	条件	単位	数量	摘要
技師(B)		人	1.0	直接人件費
技師(C)		人	1.5	〃
技術員		人	2.0	〃

【アスベスト含有調査費】

1施設当り

名称規格	単価(円)	単位	数量	摘要
アスベスト含有調査費	500,000	施設	1.0	直接経費及び諸経費, 管理費区分「9」

業務委託料内訳書

業務名	洛水中学校区小中一貫教育校施設整備工事設計業務委託 ただし、敷地造成設計業務委託				業 項 目	土木設計業務 設計業務	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
設計業務		式	1				
設計		式	1				
造成設計		式	1				
現地調査		業務	1				内 1号
詳細設計		業務	1				内 2号
一般構造物詳細設計		式	1				
プレキャストL型擁壁の割付け一般図作成		(箇所)式	(1)1				内 3号
共通		式	1				
共通(設計業務)		式	1				
打合せ等		式	1				
打合せ	中間2回	業務	1				内 4号
直接経費		式	1				
直接経費		式	1				

業務委託料内訳書

業務名	洛水中学校区小中一貫教育校施設整備工事設計業務委託 ただし、敷地造成設計業務委託				業 項	種 目	土木設計業務 直接経費	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
電子成果品作成費		式	1					
電子成果品作成費(設計) (その他設計業務)		式	1					
調査費		式	1					
アスベスト含有調査費	N=10検体	施設	1					単 1号
直接原価 (その他原価除く)		式	1					
その他原価		式	1					内 5号
一般管理費等		式	1					内 6号
設計業務価格		式	1					
消費税相当額		式	1					
設計業務委託料		式	1					

1 次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 1号	現地調査						
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現地調査（支障物件調査を含む） 【見積り】		業務	1			内 7号	
調査図作成 【見積り】		業務	1			内 8号	
調書作成（支障物件調査を含む） 【見積り】		業務	1			内 9号	
数量計算書（撤去工） 【見積り】		業務	1			内 10号	
合計							

1 次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 2号	詳細設計						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	設計計画 【見積り】		業務	1			内 11号
	設計図面 【見積り】		業務	1			内 12号
	数量計算 【見積り】		業務	1			内 13号
	関係機関との協議資料作成 【見積り】		業務	1			内 14号
	照査 【見積り】		業務	1			内 15号
	報告書作成 【見積り】		業務	1			内 16号
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 4号	打合せ	中間2回					
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	打合せ						内 21号 03-02-01
	WS505501		業務	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 5号	その他原価						
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接人件費（設計業務）		式	1			
	$\alpha / (1 - \alpha)$		%				
	その他原価		式	1			
	合計						

1 次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 6号	一般管理費等					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
業務原価		式	1			
$\beta / (1 - \beta)$		%				
一般管理費等		式	1			
調整額						
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内	7号	現地調査（支障物件調査を含む） 【見積り】						
		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
		技師(B)		人	2			
		R0404						
		技術員		人	2			
		R0406						
		合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内	8号	調査図作成 【見積り】						
		名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
		技師(C)		人	1			
		R0405						
		技術員		人	2			
		R0406						
		合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 9号	調書作成（支障物件調査を含む） 【見積り】					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(B)						
R0404		人	1			
技術員						
R0406		人	1.5			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 10号	数量計算書（撤去工） 【見積り】					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(C)						
R0405		人	1			
技術員						
R0406		人	1.5			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 11号	設計計画 【見積り】						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	技師(A)						
	R0403		人	1			
	技師(B)						
	R0404		人	2			
	技師(C)						
	R0405		人	2			
	合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 12号	設計図面 【見積り】						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	技師(B)						
	R0404		人	2			
	技師(C)						
	R0405		人	2			
	技術員						
	R0406		人	3			
	合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 13号	数量計算 【見積り】					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(B)						
R0404		人	1			
技師(C)						
R0405		人	1			
技術員						
R0406		人	2			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 14号	関係機関との協議資料作成 【見積り】					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(B)						
R0404		人	1			
技師(C)						
R0405		人	2			
技術員						
R0406		人	2			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 15号	照査 【見積り】						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師							
	R0402		人	0.5			
技師(A)							
	R0403		人	1.5			
合計							

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 16号	報告書作成 【見積り】						
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(B)							
	R0404		人	1			
技師(C)							
	R0405		人	1.5			
技術員							
	R0406		人	2			
合計							

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 17号 WS403901	設計計画					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)	R0403	人	0.5			
技師(B)	R0404	人	0.5			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 18号 WS403902	設計図					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(C)	R0405	人	0.5			
技術員	R0406	人	2			
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 19号 WS403903	数量計算					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(B)		人	1			
R0404						
技師(C)		人	1			
R0405						
技術員		人	1			
R0406						
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 20号 WS403904	照査					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
技師(A)		人	0.5			
R0403						
技師(B)		人	0.3			
R0404						
技師(C)		人	0.3			
R0405						
合計						

2次内訳書

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

内 21号 WS505501	打合せ					
名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師						
	R0402	人	2			
技師(A)						
	R0403	人	2			
技師(B)						
	R0404	人	2			
	合計					

1次単価表

単価使用年月	2026.05
歩掛適用年月	2026.05
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 1号	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	摘要
	アスベスト含有調査費	N=10検体	施設	1			
	アスベスト含有調査費 【見積り】		施設	1			
	合計						
	単価						

特記仕様書

委託業務名 洛水中学校区小中一貫教育校施設整備工事設計業務委託
ただし、敷地造成設計業務委託

履行箇所 京都市伏見区横大路竜ヶ池31番地

第1条 本業務の履行にあたっては、本特記仕様書によるほか、「土木設計業務等委託必携（令和8年2月 京都市）※」（以下「業務等委託必携」という。）、「国土交通省公共測量作業規程及び同運用基準」によるものとする。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「土木設計業務等の仕様書、様式等」参照
(<http://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000190817.html>)

第2条 ウィークリースタンスの実施

本業務委託は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せはWeb 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、業務委託の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第3条 次の事項については、独自の判断で履行せず、必ず監督員に報告して確認を得なければならない。

また、確認後速やかに打合せ簿を提出すること。

- (1) 設計図書に明示していない事項の処理。
- (2) 設計変更に係る事項の処理。
- (3) 地元及び学校関係者との協議に係る事項の処理。

第4条 文書による変更手続き

業務内容の変更等により設計変更を行う必要が生じた場合には、変更契約手続き文書により確実に行うために、必要な指示や協議等は、打合せ簿や業務等委託関係書類の書面により行うものとし、これがないものについては、設計変更の対象としない。

第5条 前払金について

前払金は、委託料の30%以内とする。

第6条 資料の貸与及び返却

設計参考資料として下記のことを貸与する。

(1) 過年度成果

- ・平成27年度京都市立洛水中学校敷地整備に伴う測量設計業務委託
- ・令和7年度洛水中学校区小中一貫教育校施設整備事業に係る基本計画策定業務委託

第7条 学校敷地への立入り等

- (1) 現地調査を実施する場合、作業班のうち1人は必ず自己の身分証明書を携帯して、業務にあたるものとする。
- (2) 身分証明書は学校関係者、その他関係人等から請求があったときは、これを提示するものとする。
- (3) 受注者は、業務において学校敷地への立入りをする場合、あらかじめ身分証明書の交付願いを発注者に提出し、交付を受け、これを携帯していなければならない。

設 計 業 務

第8条 土木設計業務の打合せ等

- (1) 土木設計業務における打合せは、業務着手時、中間2回、成果品納品時の計4回行うものとする。ただし、中間打合せは監督職員と協議のうえ、打合せ回数を変更できるものとする。打合せ回数に変更が生じた場合は、設計変更の対象とする。
- (2) 業務着手時及び成果品納入時には、管理技術者が立ち合うものとする。

第9条 現地踏査

受注者と監督職員は、設計にあたって現地立会いを行い、整備範囲・業務内容について確認を行うものとする。

第10条 設計業務の内容

(1) 造成設計

1) 現地調査

- ・撤去対象（防球ネット、既設塀及び擁壁、樹木、体育倉庫、部室棟等）について、過年度成果と現地の整合性を確認したうえで、工事発注に必要となる撤去図面及び撤去数量表の作成を行う。
- ・工事に支障となる支障物件（水道、電気、ガス、架空線等）について、台帳等の情報を確認する。また、発注者から情報の提供があった場合には、設計業務に反映すること。
- ・支障樹木について、幹周を計測する際は地上から1.2mの位置で計測する。
- ・既設塀及び擁壁壁面の一部からアスベストが検出されているため、追加で調査（N=10 検体程度）を行い、詳細な含有範囲を特定する。なお、調査箇所については

監督員に確認のうえ決定すること。

2) 詳細設計

- ・設計範囲の造成高さを設定し、盛り土または切り土の設計を行う。
- ・現況地形については、過年度成果の測量図を使用することを基本とするが、現地調査等により地形が大きく異なっていることが判明した場合は、補正測量を行うこと。この場合、設計変更の対象とする。
- ・本委託に係る工事には区画整理事業が関連しているため、周囲の区画道路等の高さを考慮して造成高さを設定する。
- ・設計箇所の状況に応じた施工方法の検討及び仮設計画を行う。
- ・仮設計画は、仮囲いの設置とアスベスト撤去時の仮設置を含む。仮囲いの製品については監督員に確認のうえ、学校の利用状況に合わせた盛替え（2回程度）を想定し、計画を行う。また、アスベスト撤去時の仮設は検出量に応じて適切な仮設計画を行う。
- ・関係機関との協議に必要な資料の作成を行う。本件は、委託箇所が河川（桂川）に隣接していることから、関係機関は国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所等を予定している。
- ・工事発注に必要な図面及び数量計算書の作成を行う。
- ・報告書として、計画内容について、参考文献、基準等の準拠した資料整理、計画に至った内容等を整理してまとめる。
- ・工事の積算に必要な単価の見積徴収（3社以上）を行い、見積一覧表の作成を行う。
- ・成果品の内容について、照査技術者により照査を行う。

(2) プレキャストL型擁壁の割付け一般図作成

設計条件は、次によるものとする。

作業区分	: 設計計画、設計図、数量計算、照査
擁壁断面形状の種類	: 1~4
箇所数	: 1箇所

第11条 設計業務の条件

- 1 構造物設計は、構造物が施工可能な形状・寸法を決定し、図面を作成すること。また、仮設構造物についても同様とする。
- 2 本件は、委託箇所が河川（桂川）に隣接していることから、河川保全区域における設計条件など河川法に基づく条件を考慮して設計を行うこと。
- 3 数量計算書及び数量集計表は、土工計算、構造物材料計算、設計計上数量等、一般的な工事の積算に必要な数量とする。
- 4 図面の規格、数量算出基準、図面縮尺、報告書等については、監督職員と協議すること。
- 5 受注者は、各種設計図の表示方法並びに数量計算については、監督職員の指示に従うものとする。
- 6 参考見積書を徴収する場合は、3社以上から徴収し、比較一覧表を作成すること。

- 7 数量計算書については、表計算ソフト Excel により作成し、拡張子は xls もしくは xlsx 形式とする。設計図面等については、CAD により作成し、使用する拡張子は監督職員の指示に従うものとする。これらのデータファイルについては、CD-R に格納し、成果品として納品すること。
- 8 納品対象の CD-R については、「業務名称」、「作成年月日」、「発注者名」、「受注者名」、「何枚目／全体枚数」、「ウイルスチェックに関する情報」、「フォーマット形式」を表面に直接印刷またはラベル印刷したものを貼付けること。ウイルスチェックに関する情報は、使用した「ウイルス対策ソフト名」、「ウイルス定義年月日」もしくは「パターンファイル名」、「チェック年月日」を明記する。ウイルス対策ソフトは特に指定はしないが、信頼性の高いものを利用する。また、最新のウイルスも検出できるようにウイルスチェックソフトは常に最新のデータに更新（アップデート）したものを利用すること。

第12条 照査技術者の配置

本業務は照査技術者を配置し、下記に示す内容によるものとする。

- (1) 受注者は、設計業務における照査技術者を定め、発注者に通知するものとする。
- (2) 照査技術者は、第 1108 条に規定する資格保有者又はこれと同等の能力と経験を有する技術者でなければならない。
- (3) 照査技術者は、照査項目及び照査内容等を明記した照査計画を業務計画書に記載し、照査に関する事項を定めなければならない。
- (4) 照査技術者は、詳細設計照査要領[※]に定める業務の節目毎（詳細設計照査要領の対象工種以外の場合は、別途定める業務の節目毎）にその成果の確認を行うとともに、成果の内容については、受注者の責において照査技術者自身による照査を行わなければならない。
- (5) 照査技術者は、成果物納入時の照査報告の際に、赤黄チェックの根拠となる資料を、発注者に提示するものとする。なお、赤黄チェックの根拠となる資料は、成果物として提出する必要はない。
- (6) 照査技術者は、上記(4)に定める業務の節目ごとの照査報告書および報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ管理技術者に提出するものとする。管理技術者は、照査報告書の内容を確認し、管理技術者の責において記名（署名または押印を含む）のうえ発注者に提出するものとする。

※「詳細設計照査要領」は、国土交通省ホームページ内の次のアドレスに掲載されている。

https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/technical_information/consultant/verification/index.html

第13条 照査技術者による照査

本業務における照査は、以下に示す業務の節目毎に照査技術者が実施するものとする。
また、節目毎に作成した資料は、共通仕様書第1108条に規定する照査報告書に含めて提出するものとする。

- (1) 基本条件の決定時
- (2) 細部条件及び構造項目の決定時
- (3) 設計計算書、詳細図、数量計算書及び施工計画書の作成時

第14条 赤黄チェック

本業務における詳細設計業務の照査においては、成果品を取りまとめるに当たって、設計図、設計計算書、数量計算書等について、それぞれ及び相互（設計図と設計計算書間、設計図と数量計算書間等）の整合を確認するうえで、確認マークをするなどして、わかりやすく確認結果を示し、間違いの修正を行うための照査（以下「赤黄チェック」という。）を原則として実施する。

赤黄チェックの資料は、監督員の請求があった場合は速やかに提示しなければならない。

第15条 設計業務の成果

(1) 受注者は、下記の成果品を提出するものとする。

設計種別	設計項目	成果物項目	縮尺	摘要
詳細設計	設計図	位置図	S=1:2500	
		計画平面図	S=1:250	
		計画横断図	適宜	
		各種構造詳細図	適宜	
		撤去平面図	適宜	
		撤去構造図	適宜	
		仮設・施工計画図	適宜	
	設計計算書	安定計算書		擁壁
	数量計算書	数量計算書		
	その他	設計報告書		
打合せ記録簿				
照査報告書				

(2) 成果図書の提出内容については、監督職員が指示する。

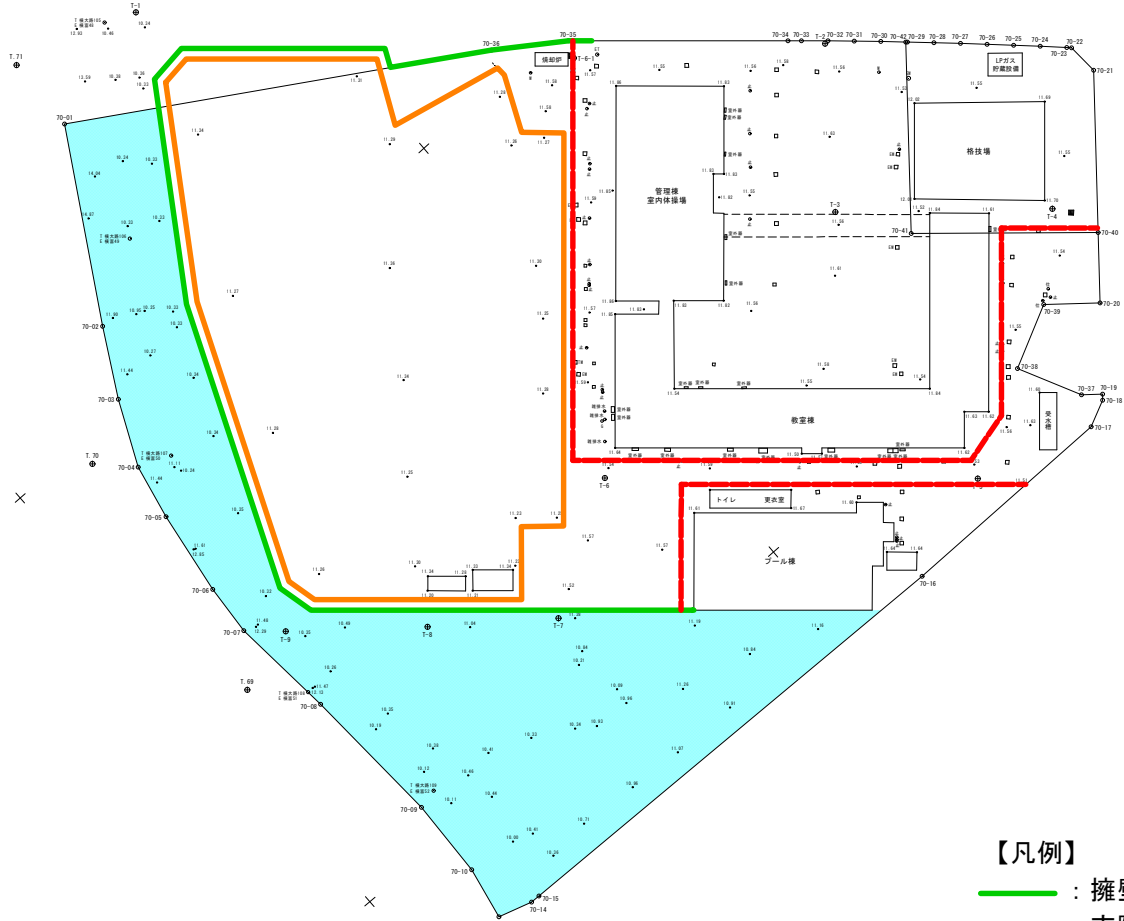
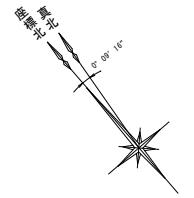
第16条 設計業務の成果

総括数量表及び数量集計表については、工事内容区分に従って作成することとし、工種等は公園緑地工事工種体系ツリー図（令和7年5月国土交通省都市局 公園緑地・景観課）に準拠して整理すること。これにより難しい場合は監督員の指示に従うこと。

第17条 その他の特記事項

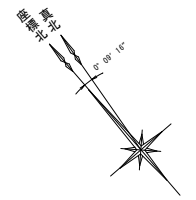
成果品納入後であっても、成果品に誤りがある場合は、直ちに訂正するものとする。

設計概略図（敷地造成に伴う撤去）

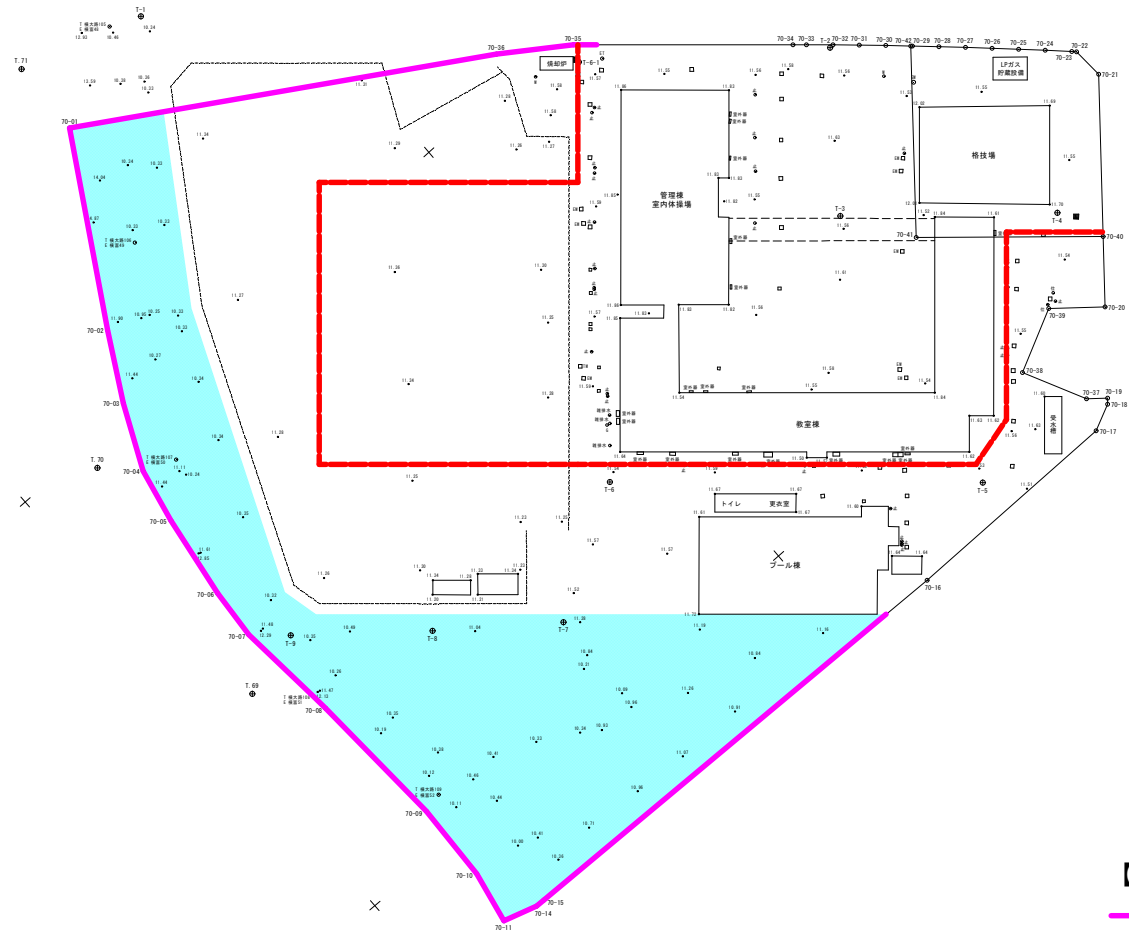


- 【凡例】**
- : 擁壁撤去
 - : 支障物撤去（防球ネット等）
 - : 仮設設置
 - : 敷地造成

設計概略図（敷地造成に伴う新設）

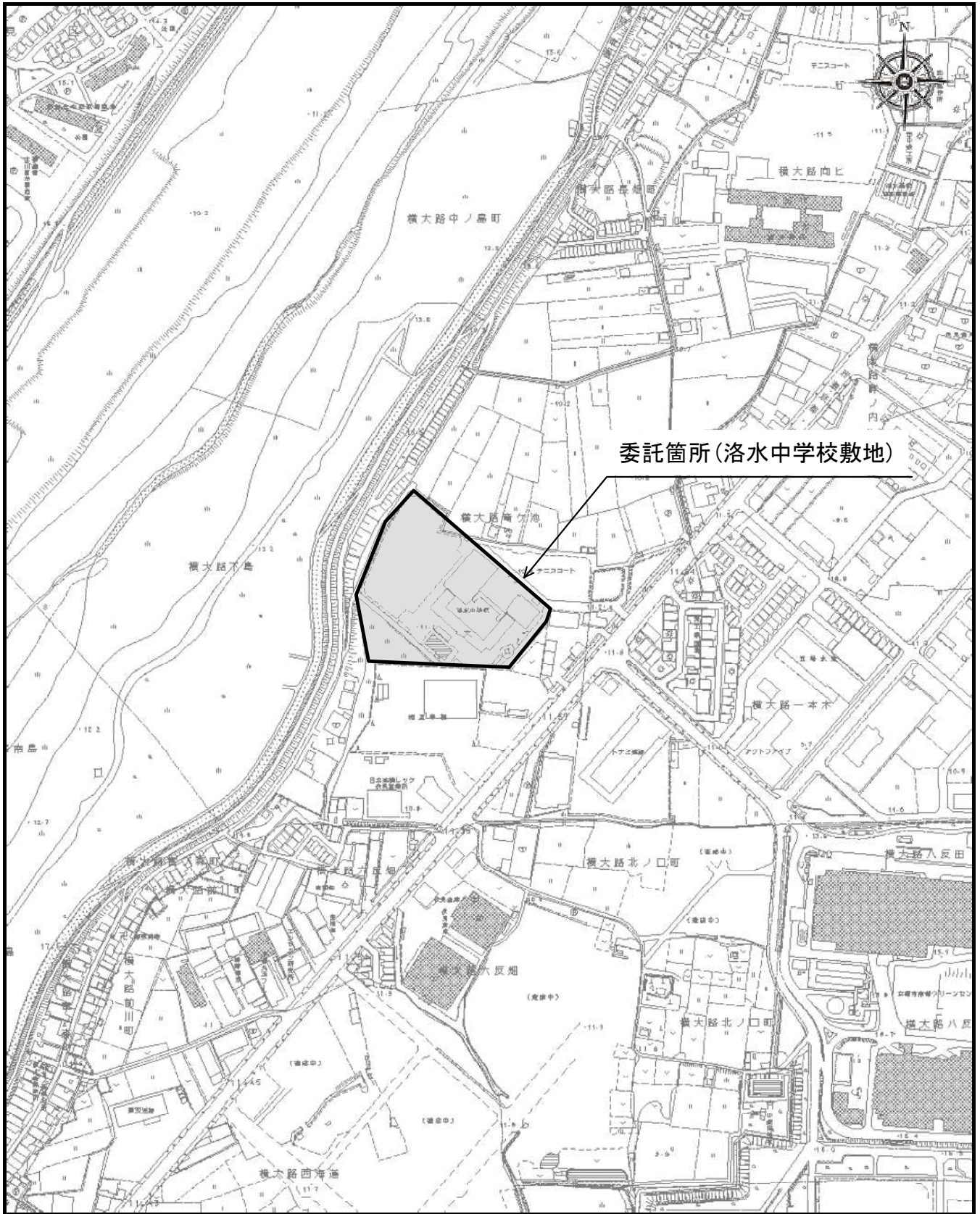


方位標に記載されている真北方位は、
微小角のため略大表示している。



- 【凡例】
- : 擁壁新設
 - : 仮設置
 - : 敷地造成

位置図



委託箇所(洛水中学校敷地)